

長門湯本温泉 冬の風物詩「音信川うたあかり2024」

～幻想的な光と音のエンターテインメント～



長門湯本温泉では、温泉街を流れる音信川（おとずれがわ）を舞台に、長門市出身の童謡詩人「金子みすゞ」の詩をテーマにした灯りイベント「音信川うたあかり」を実施しています(2018年度開始。今回で6回目)。

詩のナレーションや音楽に合わせた幻想的な光の演出をはじめ、市内の児童生徒が制作した「あかりのうつわ」を設置し、特別な風景を創りだします。

【期間】

2024年1月26日（金）
～ 3月3日（日）

【点灯時間】

日没（18:00頃）～22時まで

【場所】

長門湯本温泉
竹林の階段及び音信川周辺)
※詳細次ページ



市内の子どもたちの手作りモチーフで地域総出のおもてなし
(市内全ての小中幼保の子どもたちの手で約3000個のモチーフを制作)

本リリースに関する報道関係からのお問合せ先：

～ 観光を消費から共感へ これからの旅と暮らしを長門湯本から ～

長門湯本温泉まち株式会社 エリアマネージャー木村隼斗（担当：白石）

E-mail : contact@yumotoonsen.com

tel: 0837-25-6400

TOPIC 1

JR Message Trip キャンペーンを開催します

“こころ”も“からだ”もあたたまる長門湯本温泉へ。

ジェイアールメッセージトリップキャンペーン

JR Message Trip

音信川うたあかりに合わせ、JR西日本では「音信川うたあかり」×「JR Message Trip」を開催いたします。長門市出身の童謡詩人 金子みすゞさんの詩をテーマにした幻想的な空間や「うたあかり幻燈輪舞（げんとうロンド）」や地元の子供たちが製作した数千個の「あかりのうつわ」などの光の演出が温泉街を輝かせます。そして、2024年は見るだけじゃない！参加型デジタル行燈メッセージラリーを実施致します。日頃、言えなかった“想い”を大切な人へ届けてみませんか？会場でメッセージラリーをクリアするとあなたへの想いが詰まったメッセージが相手に届きます！温かさに包まれる瞬間（トキ）を過ごしてみてください。

キャンペーン期間

2024年1月26日（金）～ 2024年3月3日（日）

※旅行商品販売期間 2023年12月14日 15:00～ 2024年2月29日

キャンペーン概要

◎「想いの灯」デジタル行燈メッセージラリー

大切な人と一緒に、普段なかなか伝えられない“想い”を贈り合いませんか。

「音信川うたあかり2024」の会場でメッセージラリーをクリアすると、あなたへの想いが詰まったメッセージが届きます。

◎「#うたあかり」SNS投稿キャンペーン

キャンペーン期間中に、長門湯本温泉公式Instagramアカウントをフォローして、「#うたあかり」と「#JRメッセージトリップ」を付けて、思い出の写真を投稿してください。抽選で10名様に、思い出の写真がつまったフォトアルバムをプレゼントします。

◎WESTERポイントプレゼントキャンペーン

「音信川うたあかり」の開催期間中に、新幹線をご利用いただき、新山口駅を利用された方に、抽選で1000名様にWESTERポイントを3,000ポイントプレゼントします。

本キャンペーンの詳細については、JRおでかけネット内の特設サイトをご覧ください。

【URL】：<https://www.jr-odekake.net/navi/message-trip/>

TOPIC 2

西鉄高速バス「おとずれ号」がうたあかり特別仕様で運行 (西鉄×長門湯本温泉×界長門で移動中もうたあかりの世界を演出)



音信川うたあかりに合わせ、西日本鉄道株式会社（西鉄）では、福岡と長門湯本温泉を結ぶ高速バス「おとずれ号」を特別仕様に。車内の演出企画は長門湯本温泉及び界 長門が担い、移動中から音信川うたあかりの世界を体験できる特別な時間を体験いただけます。みすゞさんの世界観を描いた車内デコレーションやスイーツ&ドリンクプレゼントなど特典付き。

キャンペーン期間

2024年1月26日～3月3日
(うたあかり期間中毎日運行)

キャンペーン概要

- ①みすゞさんの世界を描いた車窓デコレーション
詩にちなんでデザインされたファブリックパネルを車窓に掲示、車窓の景色とともに楽しみいただけます。
- ②スイーツ&ドリンクプレゼント
ご当地山口県のスイーツとドリンクをプレゼント。車内から旅先の魅力を感じていただけます。

～うたあかり特別仕様～

うたあかり期間中は、おとずれ号も特別仕様に！みすゞさんの世界観を描いた車内デコレーションや、スイーツ&ドリンクプレゼントなどの特典付きです。※特典プレゼントは期間限定

①みすゞさんの世界で
車窓デコレーション



②車内で楽しむ
スイーツ&ドリンク



※画像はイメージです。内容は変更になる場合がございます。

本キャンペーンの詳細については、おとずれ号の特設サイトをご覧ください。

【URL】：<https://nishitetsu.yumotoonsen.com/utaakari2024/>

TOPIC 3

今年もさらに2つのプロジェクト！うたあかりに新エリアが登場

つなぐあかりプロジェクト

(プロジェクトの趣旨)

豪雨災害により代替バス運行を継続しているJR美祢線。この中、私たちが見つめ直すことができたのは、「沿線の絆」です。美祢線が結ぶのどかな田園風景、悠久の時間が織りなす絶景、風光明媚な温泉街、文化的彩りを併せ持つ港町、いつも当たり前につながっていた路線がひと時の間寸断されていることが、そのまま沿線の絆の消失につながってはなりません。交通の結びつきが育んできた絆を、美祢の子どもたちの特別参加により、未来に向けた「つなぐあかり」として表現します。

(演出概要)

うたあかりの最大の特徴である、「子どもたち総出でのあかりの器づくり」に、美祢市・美祢線沿線に所在する子どもたち約500名に参加いただきます。沿線のつながりを表現する列車の形のモチーフを一つ一つ子どもたちが手作りし、竹林の階段脇に設けた「つなぐあかりエリア」に設置します。



TOPIC 3

今年もさらに2つのプロジェクト！うたあかりに新エリアが登場

まぼろしあかりプロジェクト



(プロジェクトの趣旨)

長門湯本温泉で、「金子みすゞの詩」を中心に、詩や童謡に取り上げられる優しくて清らかな世界を視覚化、家族や恋人が、あかりの風景を見ながら「詩」の世界に思いをはせる静かな冬のイベント「音信川うたあかり」がスタートしたのは、2019年2月。音信川を中心に、地元の方々と力を合わせた「地域総出の演出」は当初から一貫したものであり、温泉街の再生に向けた取組を象徴する取組でもあります。

徐々に取組が広がりを見せる中でも、まちのメンバー一体で作上げた演出を未来につないでいくため、ARの力を活用し、うたあかり立ち上げ時の演出を再現します。

(演出概要)

一ノ瀬橋に設置したQRコードをスマートフォンで読み込み音信川にかざすと、川面に無数のあかりのモチーフが美しく浮かび上がります。当初から一貫している「地域総出でのおもてなし」を、ARでも体感してください！



2019年度のモチーフ作成の様子。

長門湯本エリアに在住の住民等約30名が参加して制作

TOPIC 4

市内の子どもたちによる「あかりの器」制作

うたあかりの最大の特徴は、長門市内のすべての幼保小中学校のご協力を得て、児童生徒約3,000人が実施した、「子どもたち総出でのあかりの器づくり」です。「私と小鳥と鈴と」「落ち葉のカルタ」「さくらの木」「大漁」の4詩をテーマに、さくら、もみじ、とり、さかなの形のモチーフを、子どもたちが一つずつ、型紙に沿って制作、思い思いの色で着色してつくっています。

会期中は「みずぎのお庭エリア」と「お魚たちの夢エリア」に約3,000個の灯りが設置され、訪れた方をあたたかくお出迎えます。



萩焼で手作りする「土あかり」

さらに、長門湯本温泉らしい文化体験の一つとして、萩焼で手作りされた「土あかり」。長門湯本温泉のほど近く、三ノ瀬地区にて約360年の歴史を持つ萩焼深川窯の先生方のご協力により、地元向陽小学校5年生と6年生のみなさんが製作した18灯の萩焼のランプシェードが加わり、約40個の「土あかり」が、恩湯広場を彩ります。



会場案内

温泉街全体が優しい灯りに包まれるこの期間。特色ある9つのエリアで皆さまをお迎えします。

げんとうろんど

① 幻灯輪舞エリア (竹林の階段～恩湯・雁木広場)



長門湯本温泉のあかりイベントのテーマ「金子みすゞの詩」の朗読と音楽にあわせて、無数の影絵が踊ります。周辺の竹林のライトアップや広場の照明もあわせて変化する「音と光のエンターテイメント」をお楽しみください。

市民が行う朗読は今年も魅力の一つ。今年、既に15か国語に翻訳され、国内外で親しまれている金子みすゞさんの詩の中で2編を英語で朗読し、インバウンドの来訪者にも魅力をお届けします。



「金子みすゞの詩」の朗読と音楽にあわせて、10種以上の影絵が踊ります。周辺の竹林のライトアップや広場の照明もあわせて変化する「音と光のエンターテイメント」をお楽しみください。

② みすゞのお庭エリア (恩湯・芝生広場)



長門市内の幼保小中学校の協力を得て、児童生徒約3,000名があかりモチーフを制作。金子みすゞの3つの詩をテーマにした約3,000個のあかりが、訪れた人たちをあたたかくお迎えします。

③ お魚たちの夢エリア (音信川河川公園)



音信川河川公園の中央に、大きなお魚型にあかりのうつわを配置します。真っ青な海のイメージに浮かび上がる幼稚園児、保育園児たちの作品をご覧ください。

④ 土あかりエリア (恩湯前雁木広場)



長門湯本温泉のほど近く、三ノ瀬地区にて約360年の歴史を持つ萩焼深川窯の先生方のご協力により、地元小学校のみなさんが製作した萩焼のランプシェードが、暖かな光で夜を照らします。

⑤ 水辺のリース (雁木広場～河川公園)



長門湯本エリアの皆さんを中心にこれまでのワークショップで政策した大型のあかりのモチーフを、音信川沿いに設置。ゆるやかに明滅するあかりが音信川の水面に浮かび上がり、幻想的な風景を創り出します。

⑥ みすゞさんのモザイク壁画 (engawa YUMOTO)



engawa YUMOTOの壁一面の大きなみすゞさんの「モザイク壁画」を、優しいあかりで照らします。モザイクの匠を近づいてみましょう。

⑦ こどりの階段 (だいが長屋前)



みすゞさんの詩「折紙あそび」をテーマに、小さな「折紙あかり」が灯ります。平和と幸せを祈る折り鶴のあたたかな光をご覧ください。

⑧まぼろしあかり (一ノ瀬橋)



2024年は新しいエリア「バーチャルうたあかり まぼろしあかり」が登場！一ノ瀬橋に設置したQRコードをスマートフォンで読み込み音信川にかざすと、川面に無数のあかりのモチーフが美しく浮かび上がります。

⑨ つなぐあかり (竹林の階段横)



豪雨災害により代替バス運行を継続しているJR美祢線。交通の結びつきが育んできた絆を、美祢の子どもたちの特別参加により、未来に向けた「つなぐあかり」として表現します。

【参考1】クリエイティブディレクター紹介



株式会社LEM空間工房 代表取締役 照明デザイナー
京都工芸繊維大学・工芸学部卒業。京都芸術大学客員教授
(2021年再任)、大阪大学大学院大学非常勤講師。
「御堂筋イルミネーションコンペ2020・最優秀」「照明学会・照明デザイン賞2019最優秀賞・水木しげるロード」グッドデザイン賞100点以上など受賞多数。
実績「堂島大橋（大阪市）」「神戸市メリケンパーク」「川湯の森ナイトミュージアム（弟子屈町・環境省）」「天橋立あかりのまちづくり」等。2017年度より長門湯本プロジェクトのデザイン会議メンバー。

LEM空間工房 www.lem-design.com/



長門湯本温泉・観光まちづくり



御堂筋イルミネーション2020（大阪府）



水木しげるロード（鳥取県）



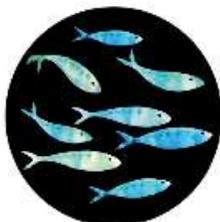
川湯の森ナイトミュージアム（北海道）

照明演出について

◆ 幻燈輪舞エリア

使用機材：LEDムービングプロジェクター280W 10台 影絵ゴボ：31種
カラーライトアップ LED105W投光器 13台

* 市民による10種の詩の朗読、みすゞ保育園園児による合唱と共に、ムービングライトが動き点滅する演出。

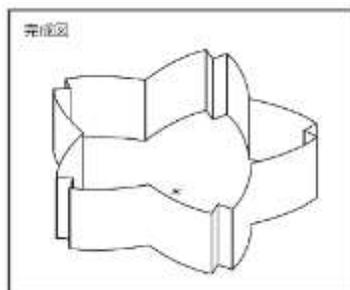


◆ みすゞのお庭・お魚たちの夢エリア

使用機材：LEDストリングス
計5400球

【みすゞのお庭3600球（電球色及び桜色）、お魚たちの夢エリア1800球（ブルー及び水色）】

* 長門市内児童による紙製モチーフ（照明用カバー）によるフィールド演出
みすゞのお庭（小中学生2000作品）お魚たちの夢（幼保児童800作品）



◆ 音信川沿・水辺のリース

使用機材：LEDストリングス 10,000球（モチーフ50作品）

* 長門市民の制作による光るモチーフによる水辺の演出



照明演出について

◆土あかりエリア

使用機材：LED電球1W 44球（44作品）

*向陽小学校の5年生・6年生の制作による萩焼のランプシェードによる演出



◆ことりの階段

使用機材：LEDストリングス 2000球（パープル及びピンク色）

*地元の皆様で折る折り鶴による演出（1000作品）



◆つなぐあかり

使用機材：LEDストリングス 1600球（電球色及び桜色）

*美祢線沿線の小学生によるあかりのうつわ（照明用カバー）によるフィールド演出（500作品）

◆みずゞさんのモザイク壁画

使用機材：LED投光器105W 2台

【参考2】金子みすゞと長門市について

「こだまでしょうか」や「わたしと小鳥とすずと」などの、心に響く美しい詩で知られる金子みすゞは、大正末期から昭和初期にかけて活躍した長門市出身の童謡詩人です。その短い生涯で綴られた500編あまりの作品には、生まれ故郷の風景が数多く登場し、彼女が素朴で豊かなその自然を深く愛していたことがうかがえます。

長門市仙崎には、金子みすゞが幼少期をすごした書店 金子文英堂跡地に「金子みすゞ記念館」があり、遺稿集や着物などの遺品を展示した常設展示室、パソコンによる資料の検索室、みすゞの詩の世界を音と光で体感できるみすゞギャラリーなどを備え、みすゞの生涯や生きてきた時代を偲ぶことができます。

金子みすゞ記念館ホームページ

<https://www.city.nagato.yamaguchi.jp/site/misuzu/>

金子みすゞ記念館での特別企画展 「詩で迎えるみすゞのまなざし」

(実施期間)

2024年2月2日～2月29日

(内容)

うたあかりで流れるみすゞ作品数編を題材に、みすゞのまなざしや詩の魅力を、フォトコンテスト受賞作品と共にご紹介します。

また、スタンプラリーを開催し、仙崎と長門湯本温泉にそれぞれ設置されたスタンプを集めた方に、うたあかり特製ステッカー（数量限定）をプレゼントいたします。

